

第25期へのメッセージ



第181回総会 2020年10月1日(木)

第24期 日本学術会議会長

山極 壽一

第24期：「対話」の重視

- 総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）
- 広報活動の強化
- 産業界との対話
 - ・政府・産業界連携分科会の設置
 - ・メディア懇談分科会の設置
- 文部科学省、環境省、スポーツ庁からの審議依頼



C S T I との対話

2019年10月、「第6期科学技術基本計画に向けての提言」

- 1)次世代を担う博士課程学生への経済的支援の抜本的拡充、
キャリアパスの多様化
 - 2)学術の多様性に資する公的研究資金制度
全体のグランドデザインの再構築
 - 3)科学者コミュニティにおける多様性の実現
 - 4)科学技術政策への科学者コミュニティの参加
- という4つの提案



「研究力強化・若手研究者支援
総合パッケージ」として実現



2020年6月、科学技術基本法改正

- ・法の対象に「人文科学のみに係る科学技術」が追加



次期科学技術・イノベーション基本計画の検討への貢献



関係省庁との対話

- 2018年12月 文部科学省
回答「国際リニアコライダー計画の見直し案に関する所見」
- 2019年8月 環境省
回答「人口縮小社会における野生動物管理のあり方」
- 2020年6月 スポーツ庁
回答「科学的エビデンスに基づく「スポーツの価値」の普及の在り方」



新型コロナウイルス感染症への対応



- **幹事会声明**の発出「新型コロナウイルス感染症対策に関するみなさまへのお願いと、今後の日本学術会議の対応」
- Gサイエンス学術会議共同声明の公表に際し**会長談話**公表
- 日本学術会議ホームページに**英語の情報提供コーナー**開設
- 第二部に**大規模感染症予防・制圧体制検討分科会**を設置
2件の提言の取りまとめ・公表・記者会見での説明
 - ・提言「感染症の予防と制御を目指した常置組織の創設について」
 - ・提言「感染症対策と社会変革に向けたICT基盤強化とデジタル変革の推進」
- **公開対談**の実施
新型コロナウイルス感染症の影響による世界の変化について、中長期的視点から対談方式で語り合い、その様子を日本学術会議HPで一般に公開



「未来からの問い」

—日本学術会議100年を構想する



- 学術会議創立70年を踏まえ、これからの30年を展望し、学術が果たすべき役割を論じ、学術の100年を構想

総 論：日本学術会議100年を構想する
第1章：多様性と包摂性のある社会へ
第2章：持続発展的な社会と多様性
第3章：文化と持続可能な発展
第4章：医療の未来社会
第5章：知識社会と情報
第6章：国土の利用と資源管理
第7章：エネルギー・環境の統合的問題
第8章：日本の学術が世界の学術に果たす役割
第9章：日本の学術の展望
特別章：公開対談「新型コロナウイルス後の世界」

